

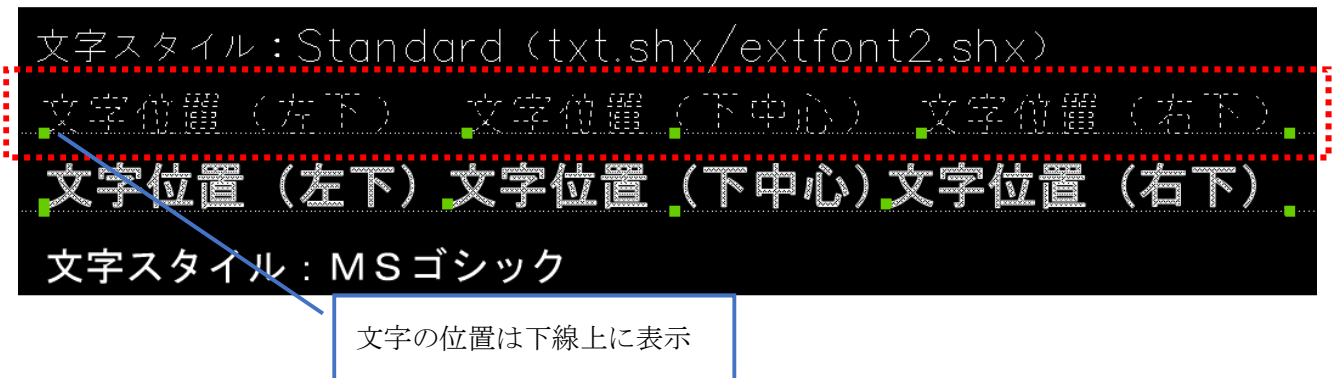
■文字位置合わせ変更ツール (BricsCAD V14)

ビージェーソフト株式会社

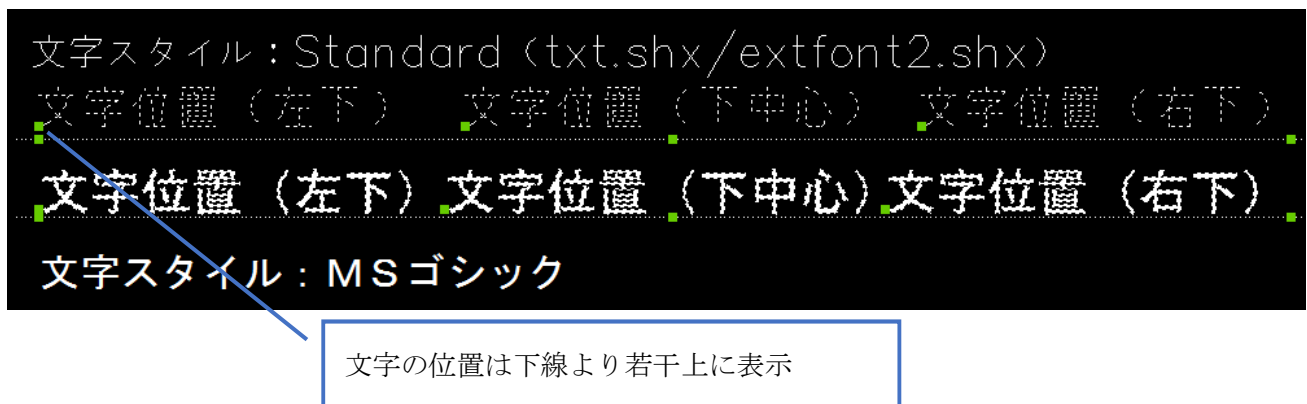
本ツールは、BricsCAD V14 で、AutoCAD で作成した図面を開く、または、文字を編集したときに文字が縦方向にずれる現象が発生する図面でご使用いただく為のツールです。

(文字ずれの表記例)

■AutoCAD または BricsCAD V15 以降の図面の状態



■BricsCAD V14 で図面を開く、または、文字を編集した結果



このような文字ずれが発生しなくなるように補正します。

トールタイプフォント(MSゴシック等)はずれる問題ありません。(イメージ下側の文字)

●本ツールが文字位置ずれを補正する文字の条件につきまして

BricsCAD V14 以前のバージョンで作成された下記の 2 つの条件に当てはまる文字
(BricsCAD V15 以降で文字が縦方向にずれる文字の条件)

- ・ベクトルフォントで書かれた全角文字
例 : simplex.shx + extfont2.shx など
- ・位置合わせが、左下・中下・右下の何れか

ダウンロードファイル：BJTXTAR_V14 .zip

ダウンロードファイルを解凍します。

解凍後はwin32(BricsCAD 32bit 版用)フォルダと、x64(BricsCAD 64bit 版用)フォルダに分かれています。ご使用のBricsCAD bit の種類をご確認の上、該当フォルダ内のモジュールをご使用ください。

例：BricsCAD V14 64bit 版をご使用の場合)

「BJTXTAR_V14」 - 「x64」フォルダにある全てのファイルをご使用ください。

AUTOLOAD.rx, ZLBS10.lx, LZBS12.lx

BIOZTextAlign.zlx, B12ZTextAlign.zlx

ZLBS10.lx , ZLBS10_3.06_10.tx , ZLBS10_3.09_10.tx , ZLBS10_4.00_10.tx

ZLBS132_3.06_10.tx

ZLBS141_3.09_10.tx , ZLBS142_3.09_10.tx

ZLBS151_4.00_10.tx , ZLBS152_4.00_10.tx , ZLBS153_4.00_10.tx

ZLBS161_4.01_12.tx , ZLBS162_4.01_12.tx , ZLBS171_4.02_12.tx

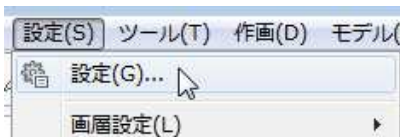
ZLCORE10.dll

ZLDB10.dll

ZLRX10.dll

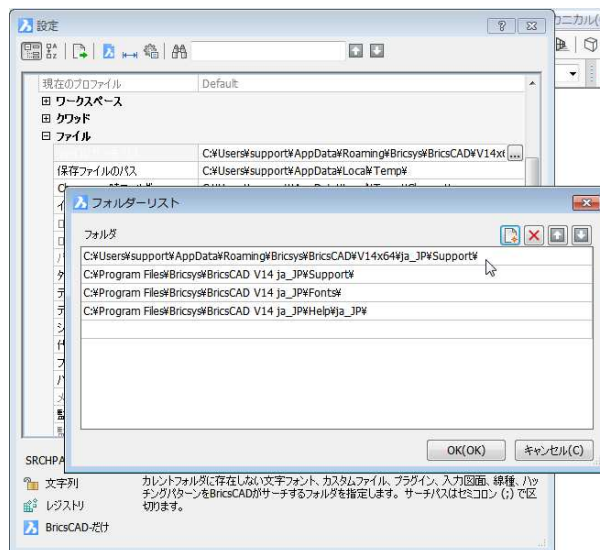
●準備 ファイルのコピー

1.BricsCAD を起動し、メニューから[設定(S)]-[設定(G)...]を選択します。



2.[設定]ダイアログが表示されますので、[プログラム オプション]-[ファイル]を展開します。

3.「ファイルサーチパス」の編集欄をクリックし、右側の... ボタンを押します。



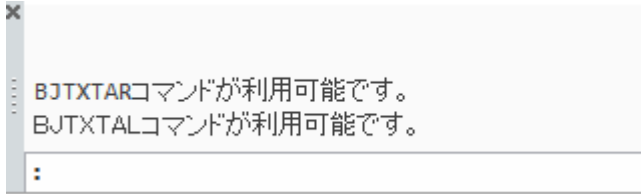
4.「ファイルサーチパス」に設定されたフォルダにご使用になるファイルをコピーします。

●操作方法

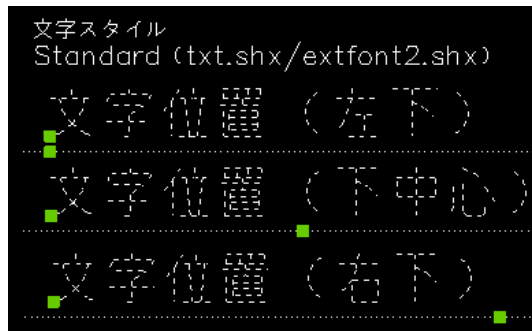
コマンド名：BJTXTAR

文字基点だけを補正し文字位置を維持するコマンドです。

1.BricsCAD を起動します。コマンドバーに以下のように表示されることを確認します。

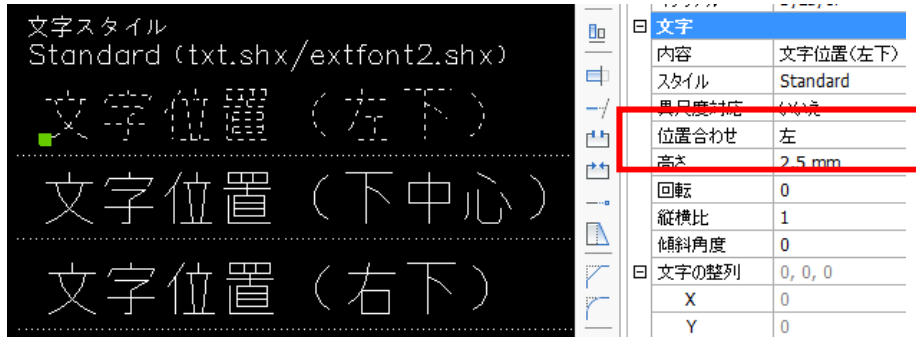


2.文字ずれを補正する図面を開きます。(補正前)



3.コマンドバーに BJTXTAR と入力し、Enter を押します。

補正後：文字基点だけを補正し文字位置を維持します。

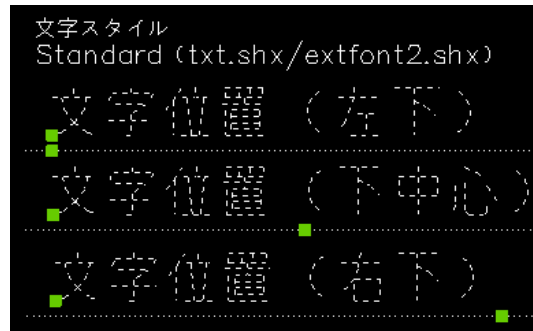


コマンド名：BJXTAL

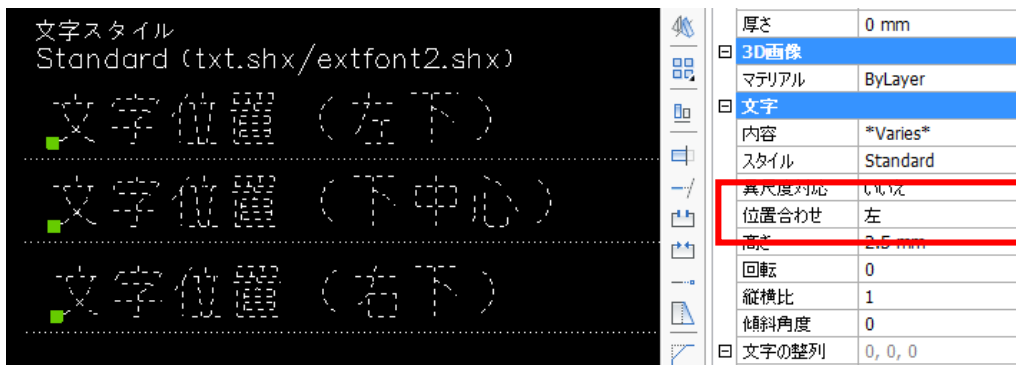
文字基点をすべて左に補正し文字位置を維持するコマンドです。

ずれる対象の文字の位置合わせをすべて左下にしたい場合に使用します。(通常は使用しません。)

(補正前)



(補正後)：文字基点をすべて左に補正し文字位置を維持します。



● ビージェーソフト製品、アルファテック製品との同時使用につきまして

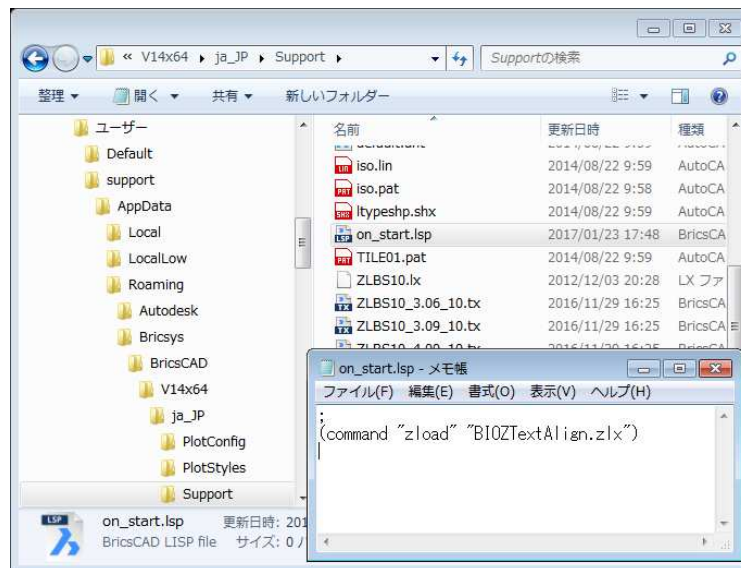
BJ-Electrical、BJ-MechaTool、BJ-MechaTool Pro、ACAD-DENKI(アルファテック製品)等のアドオンソフトご使用の場合、「●準備 ファイルのコピー」以外の準備が必要です。

「●準備 ファイルのコピー」の後、下記の準備を行ってください。

1. メモ帳などで「on_start.lsp」ファイルを作成します。
2. 「on_start.lsp」をメモ帳で開き、以下の内容を記述し上書き保存します。
 - 1 行目 ; コメントアウト行
 - 2 行目 (command "zload" "BIOZTextAlign.zlx")
 - 3 行目 空行



3. 「ファイルサーチパス」に登録してあるフォルダに on_start.lsp をコピーします。



(64bit の例)

C:\Users\admin1\AppData\Roaming\Bricsys\BricsCAD\V14x64\ja_JP\Support

(32bit の例)

C:\Users\admin1\AppData\Roaming\Bricsys\BricsCAD\V14\ja_JP\Support

各製品を起動して「●操作方法」をご確認ください。

以上